

# 三陸沿岸道路 尾肝要普代道路 ほ場整備に発生土を活用

## 概要

三陸沿岸道路「尾肝要普代道路」は、下閉伊郡田野畑村尾肝要から下閉伊郡普代村第1地割を結ぶ延長8kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時には救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上が期待されています。

この度、三陸国道事務所では尾肝要普代道路の工事で発生する土砂約31,000m<sup>3</sup>を、岩手県が整備中の宇部川地区農用地災害復旧関連区画整理事業に復興支援の一環として提供する運びとなりました。それに伴い説明会を開催し、当日は新聞記者やテレビ関係者の方々に参加いただきました。

## 尾肝要普代道路 ほ場整備に発生土を活用 現場概要説明会

開催日時：平成26年12月16日(火) 13:30～

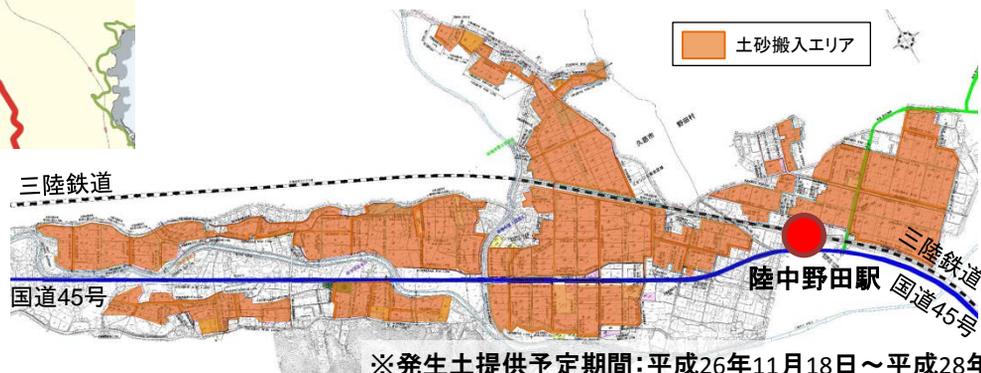
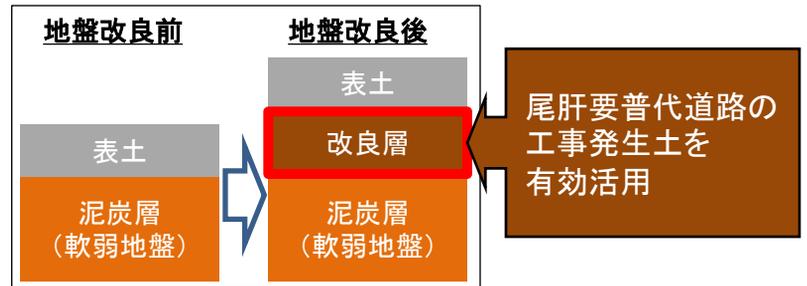
開催場所：久慈市宇部町ほ場整備 地内



▲今回の土砂提供に関してご説明



▲テレビ取材のインタビュー



※発生土提供予定期間：平成26年11月18日～平成28年